

令和2年度 第1回まち・ひと・しごと創生有識者会議 会議録

○ 日 時

令和2年11月5日（木）午後1時～3時47分

○ 会 場

諏訪市役所 5階 大会議室

○ 出席者

<まち・ひと・しごと創生有識者会議委員>

中嶋博美委員、宮坂友子委員、岩波寿亮委員、小山靖委員、櫻井哲朗委員、
牛山久仁彦委員、前田剛彦委員、宮坂哲也委員、溝口真史委員、佐久秀幸委員、
金子ゆかり委員

<まち・ひと・しごと創生本部>

木島企画部長、松木総務部長、花岡市民部長、中島経済部長、小松建設部長、茅野水道局長、
後藤教育次長

<地方創生交付金事業担当課>

金子商工課長兼産業連携推進室長、高橋工業振興係長、伊藤観光課長、森観光係長、
矢崎すわっチャオ館長、片桐企画運営係長、小松健康推進課長、藤森健康予防係長、
小林生涯学習課長、小口博物館館長

<事務局>

寺島企画政策課長、中澤企画政策係長、茅野企画政策係主査、西澤企画政策係主任

○ 欠席者

白木智康委員、茅野昭一委員、山崎三千代委員、有賀仙太郎委員

○ 会議概要

1 開会

（木島企画部長）

- ・令和2年度の第1回諏訪市まち・ひと・しごと創生有識者会議を開催する。例年では2回開催しているが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、1回での開催となっている。
- ・委員総数15名のうち11名出席となり、半数以上の出席となっている。

2 市長挨拶

（金子市長）

- ・本日はお忙しい中、令和2年度第1回のまち・ひと・しごと創生有識者会議に出席いただき誠にありがとうございます。
- ・諏訪市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、昨年度の時点修正により、計画期間を令和3年度まで2年間延長し、総合戦略に基づき地方創生に向けた様々な取組を展開している。
- ・外部機関として、地方創生に関する事業や総合戦略の進行状況の効果検証をこの有識者会

議で実施している。当初6月に開催を予定していた第1回有識者会議は、新型コロナウイルス感染症の影響により延期した。本日、第1回有識者会議開催となったが、例年第1回会議で交付金事業について、第2回会議で総合戦略について効果検証をしていたものを、今年度はこの1回の会議で実施する。

- ・長時間会議とならないよう、事前に情報提供等しているが、進行についてはタイトな日程であることから、担当課からは要点を捉えた説明をすることとしている。皆様委員それぞれの立場から忌憚のないご意見をいただきたい。よろしくお願いいたします。

3 報告事項

(1) 直近の人口動態について

(金子会長)

- ・「(1) 直近の人口動態について」、事務局より説明をお願いしたい。

(茅野企画政策係主査)

※人口動態資料に基づき説明

(金子会長)

- ・ただいまの説明について、質問・意見をお伺いしたい。

(各委員)

※質問・意見なし

4 協議事項

(1) 地方創生交付金事業の効果検証の概要について

(金子会長)

- ・協議事項に移りたい。協議事項「(1) 地方創生交付金事業の効果検証の概要について」、事務局より説明をお願いしたい。

(中澤企画政策係長)

※効果検証資料1に基づき説明

【参考】

<事業効果>

- ①地方創生に非常に効果的であった
- ②地方創生に相当程度効果があった
- ③地方創生に効果があった
- ④地方創生に対して効果がなかった

<今後の方針>

- ①追加等更に発展させる
- ②事業内容の見直し(改善)
- ③事業の継続
- ④事業の中止
- ⑤予定通り事業を終了

(2) 地方創生交付金事業の効果検証

(金子会長)

- ・協議事項「(2) 地方創生交付金事業の効果検証」の協議を始める。

○事業1「諏訪圏6市町村によるSUWAブランド創造事業」

(金子会長)

- ・事業1、商工課の「諏訪圏6市町村によるSUWAブランド創造事業」について、効果検証を行いたい。担当課より「事業概要」、「事業効果」及び「今後の方向性」について説明をする。

(金子商工課長)

(高橋工業振興係長)

※効果検証資料2、効果検証資料3に基づき説明

(金子会長)

- ・質問、意見があれば伺いたい。
- ・委員による事前の効果検証の取りまとめを見ると、事業1「諏訪圏6市町村によるSUWAブランド創造事業」について、事業の効果については「③地方創生に効果があった」、今後の方向性は「②事業内容の見直し(改善)」という担当課と同一判断が最も多くなっている。効果検証に対する意見があれば伺いたい。

(各委員)

※意見無し

(金子会長)

- ・それでは有識者会議として、事業効果は「③地方創生に効果があった」、今後の方針は「②事業内容の見直し(改善)」としたい。賛同される方は挙手願いたい。

⇒挙手多数

事業1 「諏訪圏6市町村によるSUWAブランド創造事業」

事業効果 : ③地方創生に効果があった

今後の方針 : ②事業内容の見直し(改善)

(金子会長)

- ・ありがとうございました。

○事業2「Let's GO「大人心くすぐる」使ってみたくなるブランドづくりプロジェクト」

(金子会長)

- ・事業2、産業連携推進室の「Let's GO「大人心くすぐる」使ってみたくなるブランドづくりプロジェクト」について、効果検証を行いたい。担当課より「事業概要」、「事業効果」及び「今後の方向性」について説明をする。

(金子産業連携推進室長)

※効果検証資料2、効果検証資料3に基づき説明

(金子会長)

- ・質問、意見があれば伺いたい。

(各委員)

※意見無し

(金子会長)

- ・委員による事前の効果検証の取りまとめを見ると、事業の効果については「②地方創生に相当程度効果があった」、今後の方針は「③事業の継続」と担当課と同一判断が最も多くなっている。
- ・有識者会議として、事業効果は「②地方創生に相当程度効果があった」、今後の方針は「③事業の継続」としたい。賛同される方は挙手願いたい。

⇒挙手多数

事業2 「Let's GO「大人心くすぐる」使ってみたくなるブランドづくりプロジェクト」

事業効果 : ②地方創生に相当程度効果があった

今後の方針 : ③事業の継続

(金子会長)

- ・ありがとうございました。

○事業3 「「諏訪の国」ブランド展開と観光推進組織基盤創生事業」

(金子会長)

- ・事業3、観光課の「「諏訪の国」ブランド展開と観光推進組織基盤創生事業」について、効果検証を行いたい。担当課より「事業概要」、「事業効果」及び「今後の方向性」について説明をする。

(伊藤観光課長)

(森観光係長)

※効果検証資料2、効果検証資料3に基づき説明

(金子会長)

- ・質問、意見があれば伺いたい。

(A委員)

- ・今後の展開について参考にお聞きしたい。諏訪の国ブランドは諏訪地域で展開しており、折角立ち上げたブランドである。諏訪というと市だけでなくこの地域全体を指すと思う。今後どのような展開が考えられるか。

(伊藤観光課長)

- ・まずは各市町村で効果検証をしっかりとやっていく。そして具体的に諏訪地域の何について強化していくか等分析し、どのように誘客をしていくか市町村の担当者間で検討する。
- ・また、行政と観光事業者とがどのように連携して効果的な観光誘客事業につなげていくかも考えていきたい。

(B委員)

- ・諏訪の国ブランドについて、この地域の様々な会議に出席しているが、諏訪の国という言葉が出てこない。観光担当者から十分な説明がされていないのが現実である。当初6市町村の首長が開国宣言をしたときには、かなり盛り上がると思っていたがそうになっていない。
- ・このブランドを広めることは諏訪地方観光連盟として大きな役割である。それについては強くお願いしたい。

(金子会長)

- ・観光連盟会長としてそのような意見は重く受け止めている。また、ブランドの定着には時間が必要。根気よく続けなくてはならない。この事業を実施する中で、それぞれの市町村の中で課題が見えてきている。それぞれの土台作りからやっていきたい。

(金子会長)

- ・委員による事前の効果検証の取りまとめを見ると、事業の効果については「③地方創生に効果があった」、今後の方針は「⑤予定通り事業を終了」が担当課と同一判断が最も多くなっている。
- ・有識者会議として、事業効果は「③地方創生に効果があった」、今後の方針は「⑤予定通り事業を終了」としたい。賛同される方は挙手願いたい。

⇒挙手多数

事業3「「諏訪の国」ブランド展開と観光推進組織基盤創生事業」

事業効果 : ③地方創生に効果があった
今後の方針 : ⑤予定通り事業を終了

(金子会長)

- ・ありがとうございました。

○事業4「まちの魅力と地域の絆の再発見！市民待望の駅前生き生きプロジェクト」

(金子会長)

- ・事業4、すわっチャオの「まちの魅力と地域の絆の再発見！市民待望の駅前生き生きプロジェクト」について、効果検証を行いたい。担当課より「事業概要」、「事業効果」及び「今後の方向性」について説明をする。

(矢崎すわっチャオ館長)

(片桐企画運営係長)

※効果検証資料2、効果検証資料3に基づき説明

(金子会長)

- ・質問、意見があれば伺いたい。

(C委員)

- ・実際にすわっチャオができたことで人の流れが生まれている。今年はコロナ禍にあるが、商店街とのコラボイベントを実施している。今後もまちとすわっチャオがつながるイベントを検討していってもらいたい。

(D委員)

- ・柳並線の道路工事が進んでいるが、諏訪湖から駅の方を見ると目の前にすわっチャオが見える。非常にいいロケーションとなっている。

(A委員)

- ・県内でも様々な地域で中心市街地活性化の事業をしているが、イベントだけではイベントの時にしか人が集まらないという結果が出ているのが実態。イベントを使って商店の魅力を発信し、通常時でも商店に人が来るような取組をしていってもらいたい。

(矢崎すわっチャオ館長)

- ・ご指摘のとおりである。具体的な取組みについては宿題とさせていただく。そのような点を念頭に検討していきたい。

(金子会長)

- ・委員による事前の効果検証の取りまとめを見ると、事業の効果については「②地方創生に相当程度効果があった」、今後の方針は「③事業の継続」が担当課と同一判断が最も多くなっている。
- ・有識者会議として、事業効果は「②地方創生に相当程度効果があった」、今後の方針は「③事業の継続」としたい。賛同される方は挙手願いたい。

⇒挙手多数

事業4「まちの魅力と地域の絆の再発見！市民待望の駅前活き活きプロジェクト」

事業効果 : ②地方創生に相当程度効果があった
今後の方針 : ③事業の継続

(金子会長)

- ・ありがとうございました。

○事業5「スポーツ・健康・観光複合拠点「すわっこランド」整備事業」

(金子会長)

- ・事業5、健康推進課の「スポーツ・健康・観光複合拠点「すわっこランド」整備事業」について、効果検証を行いたい。担当課より「事業概要」、「事業効果」及び「今後の方向性」について説明をする。

(小松健康推進課長)

(藤森健康予防係長)

※効果検証資料2、効果検証資料3に基づき説明

(金子会長)

- ・質問、意見があれば伺いたい。
- ・委員による事前の効果検証の取りまとめを見ると、事業の効果については「③地方創生に効果があった」、今後の方針は「③事業の継続」が担当課と同一判断が最も多くなっている。

(E委員)

- ・入館者数について、目標値は達成できていない。達成率は低いですが、昨年の実績と比べると遜色がないとの説明であった。また、KPI全て達成できてないとなると、評価論になるが改善していかなくてはいけないのではないかと考えている。そうするとこの評価について違和感はある。

(藤森健康予防係長)

- ・感染症の影響があり、3月からトレーニングルームの部分閉館をしたことで影響が出ている。トレーニングルーム関連収益については、基準値に対して同程度で減少していないことを、昨年の実績と比べると遜色ないとの表現とした。

- ・また、健康づくりプロジェクトについては長いスパンで取り組まなくてはならないということで、③事業の継続としている。

(茅野企画政策係主査)

- ・地方創生交付金事業については、まず担当課が評価をしている。それに対して、有識者の皆様に事前評価いただき、最終的にこの有識者会議で判断をすることとしている。事業の継続については、内容に工夫や改善をして実施していくという判断、結果が出ているのでこのまま継続していこうという判断と様々である。

(E委員)

- ・事業の継続は、このままいけば目標の達成ができるという見通しだと思う。このままでは達成が難しいのであれば、改善して続けていくということかと思う。

(A委員)

- ・事業内容の見直しについては、何を指すのか。具体的取組内容なのか。

(茅野企画政策係主査)

- ・実施する内容の一部見直しもあれば、大きく計画を変更する等幅広い。このような検討は交付金事業に限らない。全ての事業でより良い結果を出すために検討をしている。
- ・事業内容の見直しについては、実施内容の大幅な見直しが行われた場合を想定している。

(A委員)

- ・入館者数等増やしていく方向はいいのだが、やり方をブラッシュアップしていかななくてはならないと思う。

(小松健康推進課長)

- ・毎年やっていくことの中で、どのようにして利用者を増やしていくのか等のブラッシュアップは必要と感じている。ご指摘のあった内容については今後も引き続き検討していく。
- ・また、今後はコロナの影響もあり、安全安心な施設運営という点も検討していきたい。

(金子会長)

- ・有識者会議として、事業効果は「③地方創生に効果があった」、今後の方針は「③事業の継続」としたい。賛同される方は挙手願いたい。

⇒挙手多数

事業5「スポーツ・健康・観光複合拠点「すわっこランド」整備事業」

事業効果 : ③地方創生に効果があった

今後の方針 : ③事業の継続

(金子会長)

- ・ありがとうございました。

○事業6「歴史・文化の学びを支える博物館整備事業」

(金子会長)

- ・事業6、生涯学習課の「歴史・文化の学びを支える博物館整備事業」について、効果検証を行いたい。担当課より「事業概要」、「事業効果」及び「今後の方向性」について説明をする。

(小林生涯学習課長)

(小口博物館館長)

※効果検証資料 2、効果検証資料 3 に基づき説明

(金子会長)

・質問、意見があれば伺いたい。

(B 委員)

・大昔フォーラムに出席したが、小さい頃に諏訪を知ることのできる場があればよかったとつくづく思った。別事業だが、市内のグループで諏訪の龍神に関する絵本を出したりしている。あのようなものも取り上げたりして、子どもたちの心の中に諏訪の歴史が根付くようなことが必要と思った。

(金子会長)

・委員による事前の効果検証の取りまとめを見ると、事業の効果については「②地方創生に相当程度効果があった」、今後の方針は「③事業の継続」が担当課と同一判断が最も多くなっている。

・有識者会議として、事業効果は「②地方創生に相当程度効果があった」、今後の方針は「③事業の継続」としたい。賛同される方は挙手願いたい。

⇒挙手多数

事業 6 「歴史・文化の学びを支える博物館整備事業」

事業効果 : ②地方創生に相当程度効果があった

今後の方針 : ③事業の継続

(金子会長)

・ありがとうございました。

・地方創生交付金事業の効果検証は完了した。ここで 10 分間休憩とする。

<休憩>

(3) 諏訪市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証の概要について

(金子会長)

・会議を再開する。協議事項「(3) 諏訪市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証の概要について」、事務局より説明をお願いしたい。

(中澤企画政策係長)

※効果検証資料 4 に基づき説明

(4) 諏訪市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証

(金子会長)

・「(4) 諏訪市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証」を実施する。

・一之柱から四之柱まで、柱ごとに説明し、意見交換をする。

・一之柱について、事務局から説明をお願いしたい。

(茅野企画政策係主査)

※効果検証資料 5 に基づき、概要及び一之柱について説明

(金子会長)

- ・委員の皆様から意見いただきたい。

(F 委員)

- ・感染症の影響は、来年度の検証時には反映されるのか。

(茅野企画政策係主査)

- ・目標値については変更しない。実績値については実績なので影響を受けたものとなる。コロナの影響がどの程度あるのか、現時点では不明であることから目標の変更はしない。
- ・ただ、コロナの影響がどの程度あったのか個別に分析は必要となる。

(G 委員)

- ・今、インターンシップを導入する企業が増えている。今年は就職ガイダンスが開催できない等厳しい状況にあるが、オンライン説明会の検討もしている。これについては、学生が遠方から移動して参加する必要がないといったメリットもあるが、そこに誘導するためのアピールをする必要はある。そういうアピールも視野に入れてやっていてもらいたい。

(茅野企画政策係主査)

- ・諏訪市も諏訪市労務対策協議会と二人三脚で取り組んでいる。昨年度から採用動画作成の補助制度を設置、セミナーの開催も予定している。オンライン採用といった情報についても、協議会担当と商工課担当とで共有している。今後も連携した取組をお願いしたい。

(B 委員)

- ・観光について、夏の花火というピンポイントではなく、夏以外も誘客できる取組を考えたらどうかと思う。花火大会は中止になり、今までのパターンでいいのかということも検討いただきたい。
- ・コロナ禍では、医療分野についても取り上げていく必要性も感じている。
- ・来年実施を予定しているトライアスロン大会についても、大きな機会である。コロナの影響もあるが、相当な観光誘客が期待される。

(金子会長)

- ・今、諏訪市では観光ランドデザインの策定を進めている。年中通じた誘客もそこに入れていきたい。
- ・一之柱の効果検証結果について、賛同いただける方は挙手願いたい。
⇒ (挙手多数)
- ・ありがとうございました。
- ・続いて二之柱について、事務局から説明をお願いしたい。

(西澤企画政策係主任)

※効果検証資料 5 に基づき、二之柱について説明

(金子会長)

- ・委員の皆様から意見いただきたい。

(H 委員)

- ・この二之柱は、人を連れてくる、人が戻ってくるという意味合いがあり、諏訪市にとって

重要だと思う。

- ・来年度検証を行う際には、コロナに限らず何をやって何ができたのかという内容の検証を実施していきたい。

(金子会長)

- ・効果検証基準については、次期計画にも反映していきたい。

(茅野企画政策係主査)

- ・次期総合戦略は総合計画と一体化したものになる。その際 KPI も刷新する。例えば参加者数という事業結果の数字ではなく、参加したことでどのような効果をもたらされたのかという、アウトプットではなくアウトカムとなるものとしたい。

(A 委員)

- ・「観光消費額」について数字上目標は達成していないが、達成状況の分析には達成したとある。なぜか。
- ・「移住・定住サポートサイトへのアクセス件数」が大きく落ち込んだのはなぜか。

(茅野企画政策係主査)

- ・「移住・定住サポートサイトへのアクセス件数」については、ここ数年大きく減少している。原因を分析したが、検索エンジンからどこに案内されるのかというものが大きく影響していると思われる。検索エンジンに依存することからこちらの制御外にある。KPI の設定について、次期計画策定時に反省点として反映したい。

(中島経済部長)

- ・「観光消費額」について実際には達成していない。おおむね達成となっている。表現について修正したい。

(金子会長)

- ・二之柱の効果検証結果について、賛同いただける方は挙手願いたい。
⇒ (挙手多数)
- ・ありがとうございました。
- ・続いて三之柱について、事務局から説明をお願いしたい。

(茅野企画政策係主査)

※効果検証資料 5 に基づき、三之柱について説明

(金子会長)

- ・委員の皆様から意見いただきたい。

(E 委員)

- ・「ファミリー・サポート・センター利用件数」について、目安の基準と違うが概ね順調となっている。説明を聞くと理由は理解できるが、わかりづらい気がする。明らかな理由があればいいと思うが、目標値の設定に問題があるのではとも思う。
- ・来年度、目標値を達成できていないがコロナの影響があるから何でも達成度が順調や概ね順調になるのはいかなものかと思う。

(茅野企画政策係主査)

- ・来年度、何でもコロナを理由に達成度を変更することはしない。事業や目標によって判断していきたい。

(I 委員)

- ・目標値については、なかなか変更は難しい。シミュレーションとして別数字を出すということも一つの方法だと思う。

(J 委員)

- ・月別実績等でコロナの影響もわかる。修正目標参考値というものも考えられるかと思う。色々検討いただきたい。

(A 委員)

- ・目標値の判断基準がバラバラだとわかりにくい。目安と違う判断をした場合、その理由を記載すればよいと思う。
- ・「諏訪市新婚新生活住まいる補助金の交付見込数に対する交付決定数の割合」について、割合だと実際の件数でないことからわかりにくい。

(木島企画部長)

- ・実際には5件を想定していたが9件交付決定をした。表現の修正、工夫をしたい。

(金子会長)

- ・三之柱の効果検証結果について、賛同いただける方は挙手願いたい。
⇒ (挙手多数)
- ・ありがとうございました。
- ・続いて四之柱について、事務局から説明をお願いしたい。

(西澤企画政策係主任)

※効果検証資料5に基づき、四之柱について説明

(金子会長)

- ・委員の皆様から意見いただきたい。

(E 委員)

- ・来年、コロナの影響による結果が多くなることは気になる。

(金子会長)

- ・四之柱の効果検証結果について、賛同いただける方は挙手願いたい。
⇒ (挙手多数)
- ・ありがとうございました。

(5) 諏訪市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について

(金子会長)

- ・「(5) 諏訪市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について」
- ・事務局から説明をお願いしたい。

(茅野企画政策係主査)

※効果検証資料6に基づき説明

(金子会長)

- ・委員の皆様から意見いただきたい。

(各委員)

※意見なし

(金子会長)

- ・賛同いただける方は挙手願いたい。
⇒ (挙手多数)
- ・ありがとうございました。本日の協議事項は終了した。

5 その他

(茅野企画政策係主査)

※事務連絡

6 閉会

(前田副会長)

- ・委員の皆様には、限られた時間の中で慎重かつスピーディな審議をいただいた。
- ・私自身、市外の住民であり、外部目線で効果検証している。色々検証していくと、諏訪市には歴史、産業、観光と様々な要素がある。それに対して住民が誇りをもっていると思う。
- ・次の総合戦略についてもこの検証内容を反映していただきたい。また、行政と住民とが一体となった取組を進めていってほしい。本日はありがとうございました。

(閉会 午後 3 時 47 分)